

1 法人の事業基本理念と雲柱社憲章

< 定 款 > 社会福祉法人の事業目的

この社会福祉法人（以下「法人」という。）は、キリスト精神に基づいて、多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が、個人の尊厳を保持しつつ、心身ともに健やかに育成され、又はその有する能力に応じ自立した日常生活を地域社会において営むことができるよう支援することを目的として、次の社会福祉事業を行う。

< 事業基本理念 >

1. 私たちは、賀川豊彦の思想と実践（キリスト精神）を継承し、神と人に仕える仕事をします。
2. 私たちは、一人ひとりの人格を尊重し、その成長を支援します。
3. 私たちは、常に利用者の立場に立って、そのニーズに応え、サービスの向上に努めます。
4. 私たちは、地域社会の福祉課題を積極的に掘り起こし、それに取り組みます。

< 雲柱社憲章 >

- 一、 私たちは、キリストの贖罪愛に生かされて、隣人愛の実践に生涯を捧げた賀川豊彦の精神と働きを継承します。
- 一、 私たちは、神によって、一人ひとりに与えられた命と人格を畏敬し、その成長を支援するために力を尽くします。
- 一、 私たちは、地域の福祉と教育の課題に積極的に取り組み、人々の幸せを実現するために努力します。
- 一、 私たちは、世界平和を希求し、平和を実現するための取り組みを続けます。

公益財団法人 賀川事業団雲柱社
学校法人 雲柱社
社会福祉法人 雲柱社

[雲柱社憲章について]

雲柱社は三つの法人の総合事業体であり、かつては賀川事業団雲柱社と称して、一体となって事業を展開してきました。その後、制度の改革により各団体の事業内容を明らかにして、独立した法人としての働きが求められることになりました。

そこで、三つの法人が一体としての精神性を維持していくために、「雲柱社憲章」が定められました。この憲章は創立者である賀川豊彦先生の思想を継承していく決意を込めて、三つの法人の全職員の実践の指標を示したものであります。各法人の専門性に立つ事業理念に先立って、その依って立つ基盤と方向性を指し示すものであります。雲柱社に所属するすべての人たちは、この憲章の意義と内容を理解し、各自が所属する法人の事業理念に結びつけて、雲柱社への理解を深めていただきたいと思います。

社会福祉法人 雲柱社理事長 小磯 満

2 2022 年度 社会福祉法人雲柱社 事業報告 事業方針・重点的取り組み

(1) ミッションについて

「キリスト精神」賀川豊彦の思想と実践の継承

2022 年度の重点的取り組みとして、「私たちは、一人ひとりの人格を尊重し、その成長を支援します。」という事業基本理念の一項目を大きな目標として掲げた。ミッションの達成度について、事業所毎に具体的な数字をあげて見ることは出来ないが、今年度も法人は、現場（フロントライン）において、職員全員でチームを組んで、共に励まし合いながら多くの成果をあげ評価も受けてきたとの自負がある。

ただし、稀にはあるが、利用者等からの都度重なるクレームや、管理者あるいは同僚からのハラスメント等が原因で、職員が休職や退職を余儀なくされるケースがあったことも事実である。

「一人ひとりの人格を尊重し、その成長を支援する」ことで生まれる成果（サービスの質の向上）は計り知ることには出来ない。今後も法人で働く方々が、雲柱社職員としてのプライドを持って生き生きと働ける職場になることを目指して、経営を行っていきたい。ところで、昨年 12 月、静岡県に在る他法人の保育園で、子どもに対する虐待（暴行等）

「不適切な保育」が発覚し、現役の保育士三人が逮捕されるという事件が報道された。テレビのニュースでは、三人の保育士が顔写真入りで放映されたりと、マスコミによる事件の取り扱いの乱暴さが目立った。（逮捕後、三人とも不起訴処分となっている）

法人としては、事件を知って直ぐに傘下の保育園で働く職員全員に対して「職場についてのアンケート」を実施し、まずは実態を調査した。その中で、職員から指摘された「気になる保育」について検討し改善を始めている。

保育については、園の歴史が長いからとか、職員の経験があるからといったことではなく、子どもたち「一人ひとりの人格を尊重し、その成長を支援する」必要性・重要性を、あらためて感じた一年であった。

【法人設立 70 周年記念について】

2023 年度、法人は認可 70 周年を迎える。また、創設者が東京を拠点として活動を開始することとなった関東大震災から 100 年となる。その節目において記念講演会の開催並びに記念誌の発行に向けて準備を進めている。

記念講演会においては、シンポジウムも含め、救援活動とその後の事業展開の中心となったセツルメント事業の理論と実践について、その現代的意義と実践の課題を探りたい。そこから、多様化、複雑化する現在の福祉問題に向き合う上での社会福祉法人雲柱社の立ち位置を確認したい。

(2) 地域福祉の展開

地域エリアにおける事業展開の充実（地域共生社会を目指して）

2022年度も、2017年に改正された社会福祉法に基づき、「地域における公益的な取り組み」の具現化を図った。(※)法の施行から約5年経つが、なかなか法人内の事業ブロックや法人の枠組みを越えた新しい事業を、創出・継続していくことの難しさを感じている。

今後ともチャレンジ精神をもって、利用者や地域のニーズに深く根差す「ソーシャルワーク」の視点・思想を学びながら仕事を展開していきたい。

(※) 具体的な公益的な取り組みのケース・・・別紙1写真掲載

(3) 組織改革

地域福祉の視点に立つ施設の組織改革

新しい組織体制の構築に向けてブロック毎の全体会や全体施設長会などにおいて人事室がエリア化に至る背景やその目的について説明を重ねてきた。

事業所においては、事業種別による本来の役割の遂行と事業計画を具現することが目下の働きとなるが、施設長・職員においては、法人の目指すべき組織形態について周知できた。

事業計画にあるエリア会が各地区で開催されたことにより、施設長・職員においてもエリア内での他ブロックとのつながりや協働の必要性について意識することができた。

次年度に向けて、連携の強化とエリア内の課題の発掘と対応によりエリア会が機能していくことを期待している。(※2)

また、エリア毎の経理部門においても開催回数に差はあるもののエリア経理主任が中心となりエリア事務連絡会を開催し、事務員同士の連携と業務の効率化、課題の共有を果たすことができた。

(※2) 「エリア会」報告・・・別紙2

(4) 人材開発

福祉従事者として成長するための環境設定と研修システムの策定

- ・ 新任管理職研修については対象となる13名が、ミッション、労務管理、予算管理、人事管理について年間6回の研修を受講した。

- ・ 新しい等級について【J4-2の新設】

管理職の育成及びJ4から先の見通しを持ちやすくするためにJ4を一般職（J4-1）と総合職（J4-2）の二つのルートに分けた。

ルート新設初年度においては、説明会や研修、人事室面接を通し5名の職員が2023年度より総合職となる。

- ・「異動取扱規程」は、2022 年度においては制度の利用には至らなかった。ジョブリクエストや職員自身の希望による異動が大部を占めた。積極的運用に向けて引き続き施設長・職員に周知すると共に、人事室において運用に至る流れを再考する。

(5) 職場・労働環境の整備

安心して長く働き続けることができる労働環境・職場環境作り

職場への定着促進に関する取り組みの実施状況

	2021年度		2022年度	
有給休暇平均取得日数	11 日		13 日	
育児休業取得者数/出産者数	女性 56/56	男性 4/12	女性 48/48	男性 5/7
役員及び管理的地位にある者に占める女性の割合	役員 36%	管理職 64%	役員 45%	管理職 65%

- ・超過勤務における適正な対応に向けて管理、申請方法の見直しを検討した。
また、これまでの超過勤務時間のカウント方法を改正し、2023 年度より実施する。
- ・これまで職員からのハラスメント相談窓口は法人のみだったが、2022 年度より外部（子ども総合研究所）にも窓口を増やすことで職員がより相談しやすい環境を設定した。
外部相談窓口へは、年間延べ 50 件超の利用（電話・メール）があった。
- ・衛生委員会の開催により地区ごとの職場のコンディションや心身の健康管理についての把握、また、労働災害の防止等、情報共有及び業務遂行の安全につなげることができた。

(6) デジタル化の推進

- ・IT 環境（デジタル化）の整備による業務省力化と発信力の強化（セキュリティの強化）
- ①施設内におけるネットワーク環境の区分整理（利用者・保護者等用と施設用）を行なった。そのことにより施設運営のセキュリティ強化を図ることができた。
 - ②小金井市子ども家庭支援センターのセキュリティを強化（HP アカウントを SSL 暗号化に変更）した。
 - ③公益財団法人賀川事業団雲柱社と協働し、賀川豊彦記念松沢資料館内ネットワークを整備し、セキュリティの強化に努めた。
- ・ネット環境運用ルールの整備を進める
- ①2021 年度に携帯電話の 3G 回線終了に伴う機種変更を機に、多機能携帯電話管理規程を設置したことで、2022 年度より、各事業所において、SNS を用いたリアルタイムの情報発信を進めることが出来た。
また、YouTube 等、動画配信に於いても、事業運営に活用することが出来た。
 - ②zoom のアカウントを複数契約し、予約までの手順を整備した。
これにより、様々な会議、研修を法人会議室で zoom を用いて行えるように整備した。

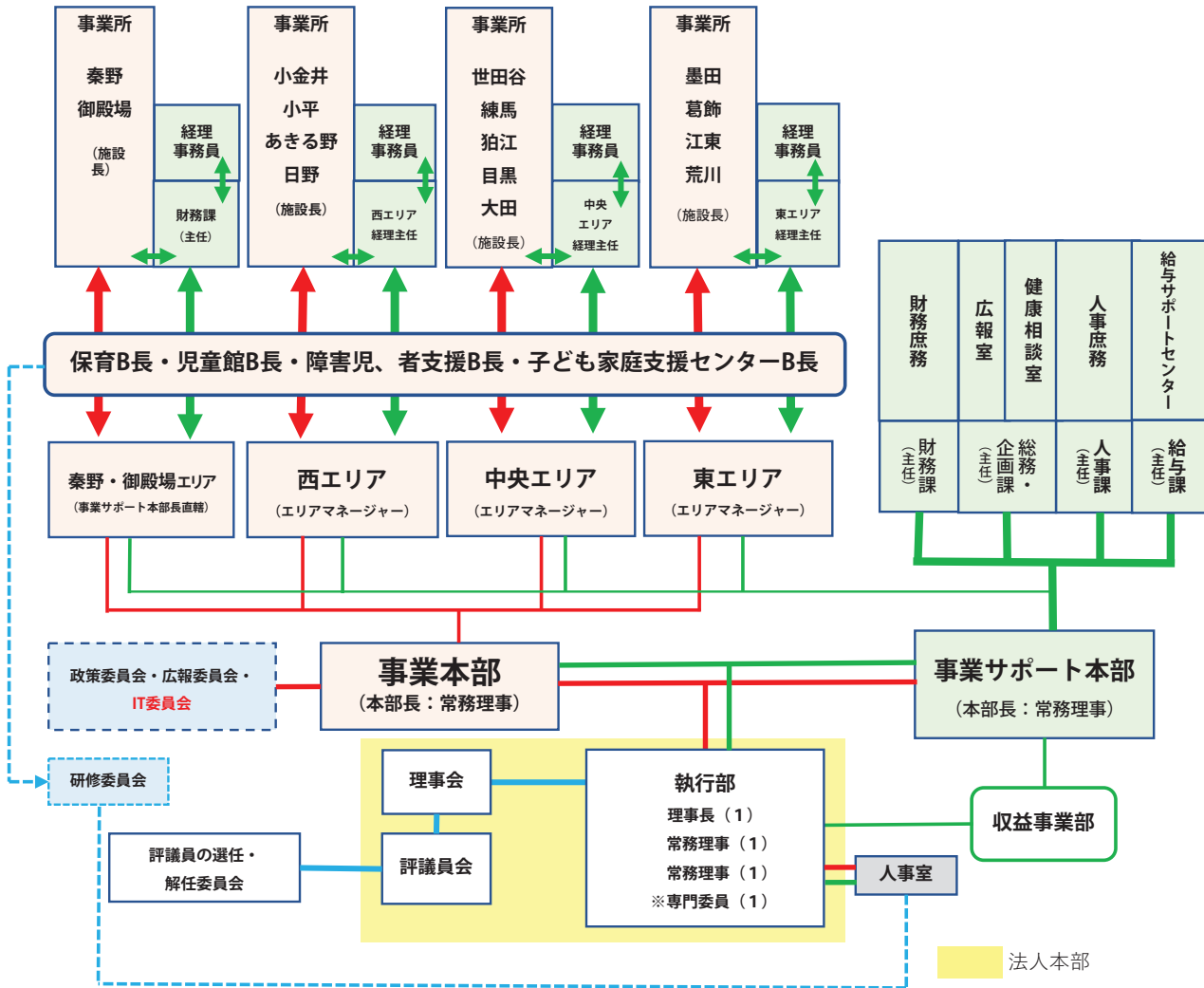
(7)その他

法人の保育園で一昨年の4月に起きた園児救急搬送の件において、第三者委員会からの報告書、提言を受け、法人内で危機管理委員会を立ち上げた。本委員会では、法人内全事業所において安全管理意識、危機管理意識の徹底と向上を職員一人ひとりに周知することと、新たに法人統一の「危機管理マニュアル」の制作や「リスク管理規程」の見直し等を行ってきた。

また、掛札逸美氏を講師に招いて、全施設を対象にした危機管理研修の開催や、各ブロックにおいて事業所毎のマニュアル・ガイドラインの点検、確認をおこなった。

なお、「危機管理マニュアル」の制作においては、各ブロックの代表を招集し「危機管理マニュアル作成作業部会」を立ち上げ、作業にあたった。

社会福祉法人 雲柱社 組織図 (2022年4月1日)



3 2022年度事業サポート本部 事業報告

(1)会議の実施報告

ア 理事会

<第一回>

開催日：2022年4月1日

決議事項

理事長及び常務理事の選任に関する件、評議員選任解任委員の選任に関する件

<第二回>

開催日：2022年6月10日

決議事項

2021(令和3)年度事業報告に関する件

2021(令和3)年度会計監査人の監査報告及び監事の監査報告並びに決算報告に関する件

2021(令和3)年度資産総額の変更に関する件

2021(令和3)年社会福祉充実計画に関する件、定時評議員会の招集事項の決定に関する件
規程の変更に関する件

- ・組織規程
- ・役員及び評議員の報酬並びに費用弁償に関する規程

2021(令和3)年度賞与の支給割合に関する件

児童館ブロックにおける処遇改善臨時特例交付金に関する件

プロポーザルに関する件

- ・小金井市立さわらび学童保育所(契約期間の更新)

管理職人事に関する件、

ワークスタジオかがわの定員及び運営規定変更に関する件

役員の賠償責任保険更新に関する件、会計監査人の報酬に関する件

報告

社会福祉法人雲柱社設立70周年記念行事について、

祖師谷保育園について

町屋ふれあい館について(契約更新)

<第三回>

開催日：2022年8月20日

決議事項

2022(令和4)年度資金収支第一次補正予算に関する件

規程の変更に関する件

- ・正規職員・契約職員・パートタイム労働者の就業規則・正規職員給与規程
- ・育児・介護休業等に関する規則・経理規程細則・リスク管理規程
- ・危機管理委員会運営規程

障がい児・者ブロック施設運営規定変更に関する件
かがわの家基本構想策定業務委託のプロポーザルに関する件
ともしび保育園定員変更に関する件
プロポーザルに関する件（契約期間の更新）
・練馬区立光が丘児童館 ・練馬区高松小ねりっこクラブ
・墨田区押上保育園(2024年度～2029年度の契約更新準備)、・文花子育てひろば
定時評議員会の招集事項の決定に関する件

報 告

新規事業について（2023年7月1日より事業開始予定）

- ・江東橋児童館学童クラブ 錦糸小分室
- ・江東橋児童館学童クラブ 菊川駅前分室

理事長の専決事項について

祖師谷保育園での事故その後について

<第四回>

開催日：2022年10月22日

決議事項

法人の職務執行状況に関する件

規程の変更に関する件

- ・年次有給休暇積立保存制度の一部変更について
- ・年次有給休暇付与日の統一について
- ・職員推薦制度規程の一部変更について

2022（令和4）年冬季賞与の支給割合に関する件

かがわの家ジュピターの移転に関する件

- ・基本構想策定業務委託業者決定について
- ・土地購入及び新築計画について

児童館ブロックにおける処遇改善臨時特例交付金に関する件

管理職人事に関する件

報 告

人事制度ガイドブックについて

<第五回>

開催日：2022年12月10日

決議事項

2022(令和4)年度第二次補正予算（案）に関する件

規程の変更に関する件

- ・経理規程について

管理職人事に関する件、新理事推薦に関する件、評議員会の招集事項の決定に関する件

報 告

役員の辞任について（仲摩 信行氏 12月31日付辞任）

苦情対応第三者委員の辞任について

プロポーザルについて

<第六回>

開催日：2023年1月30日

決議事項（書面によるみなし決議）

白百合幼稚園の指導監査に伴う改善報告書に関する件

かがわの家「ジュピター」の移転・増設に関する基本設計業務委託業者決定に関する件

<第七回>

開催日：2023年3月4日

決議事項

2022年度事業執行状況の報告に関する件

2022年度資金収支最終補正予算（案）に関する件

- ・前期末支払資金残高の取り崩しについて
- ・積立金取り崩し及び目的外使用について
- ・積立金の積立について ・その他

2023年度施設長・主任等人事（案）に関する件、

2023年度事業計画（案）に関する件

- ・新規事業について
- ・法人認可70周年記念講演会の実施及び70周年誌の発行

2023年度資金収支当初予算（案）に関する件、評議員会の招集事項の決定に関する件
報 告

職員資格取得に関する法人の支援について

育児休業等の取得率ホームページ掲載について

イ 評議員会

<第一回>

開催日：2022年6月25日

決議事項

2021(令和3)年度事業報告に関する件

2021(令和3)年度会計監査人の監査報告及び監事の監査報告並びに決算報告に関する件

2021(令和3)年度資産総額の変更に関する件

2021(令和3)年度社会福祉充実計画の承認に関する件

規程の変更に関する件

- ・組織規程
- ・役員及び評議員の報酬並びに費用弁償に関する規程

報 告

社会福祉法人雲柱社設立 70 周年記念行事について
祖師谷保育園について

<第二回>

開催日：2022 年 9 月 9 日

決議事項（書面によるみなし決議）

2022（令和 4）年度資金収支第一次補正予算（案）に関する件

<第三回>

開催日：2022 年 12 月 16 日

決議事項（書面によるみなし決議）

2022（令和 4）年度第二次補正予算（案）に関する件

新理事選任に関する件

報 告

役員 の 辞任 について（仲摩 信行氏 12 月 31 日付辞任）

苦情対応第三者委員の辞任について

<第四回>

開催日：2023 年 3 月 4 日

決議事項（書面によるみなし決議）

2022 年度資金収支最終補正予算（案）に関する件

- ・前期末支払資金残高の取り崩しについて
- ・積立金取り崩し及び目的外使用について
- ・積立金の積立について、・その他

2023 年度事業計画（案）に関する件

- ・新規事業について、・その他

2023 年度資金収支当初予算（案）に関する件

報 告

職員資格取得に関する法人の支援について

育児休業等の取得率ホームページ掲載について

ウ その他の会議・委員会・集会

- ① 経営執行会議 開催日：毎月 1 回程度 労務管理、規程の整備、建築関係等、日々の経営執行に関する事項（事業本部会議の議題を含む）の決議と理事会への議題の上程
- ② 事業本部会議 開催日：概ね 2 週間に 1 度 労務管理、規程の整備、エリアからの報告等、日々の事業運営に係る決議と経営執行会議への議題の上程
- ③ 全体施設長会 開催日：2022.4.25、2022.5.20、2022.10.19、2023.2.17 計 4 回
- ④ 各エリア会 開催日：毎月 1 回程度 エリア内での業務共有と事業本部会議への

- 提案事項の共有等
- ⑤ 事業ブロック会議 開催日：毎月1回程度 保育、障がい児・者支援、児童館・学童クラブ、子ども家庭支援センターの、主に専門性の向上とブロック内情報共有、事業本部会議への提案事項の共有等
- ⑥ 衛生委員会 開催日：概ね月1回 墨田エリア、江東エリア、世田谷エリア、練馬エリア、狛江エリア、小金井・小平エリア、五日市保育園の7エリアに設置。主に職員の健康に関する情報共有（コロナ対応含む）と産業医からのアドバイスを確認した。また、年1回ストレスチェックを実施した。また、管理職と事業サポート本部が連携して、メンタルヘルス不調で休職された職員の職場復帰支援を行った。
- ⑦ 全体施設長会 開催日：年3回業務執行上必要な情報共有（組織再編、人事制度、研修等）
- ⑧ 専門委員会 開催日：毎月1回程度
- ・政策委員会 2022.10.29「沖縄戦」2023.2.4「コスタリカの奇跡」平和問題学習会として上映
 - ・研修委員会 法人主催の研修の運営サポート
 - ・IT広報委員会 社内報1回発行 施設及び法人のHPレイアウト提案、社外報作成の提案
- ⑨ 苦情の第三者委員会 開催日：2022.6.8、2022.11.9
昨年（2021年）度は、コロナ禍のため集会しなかったが、2022年度は、2度とも、zoomを含む集会で開催した。
- ⑩ 危機管理委員会 開催日：2022年7月20日、2022年7月25日、2022年9月8日
2022年度に新しく設置された委員会
危機管理委員会運営規程の作成
祖師谷保育園の事故について検証
緊急時対応の手順の見直し、あずかり基準と手順の見直し、
AED設置状況の確認、下部組織「危機管理マニュアル策定作業部会」（※）の形成と危機管理マニュアルの見直し
（※）開催日：2022.9.29、2022.10.20、2022.11.24、2022.12.22
- ⑪ 三法人連絡会 開催日：毎月1回程度 公益財団法人賀川事業団雲柱社、学校法人雲柱社、社会福祉法人雲柱社の三法人の情報共有

(2)研修の実施報告

ア 法人主催の研修

研 修 名	対 象	日 程	ねらい
新入職員研修	2022 年度中途採用 2023 年度新規採用	3 月	雲柱社の理念や法人創設者の精神を理解しようとしている
フォローアップ研修	上記研修に未参加の職員	5 月	雲柱社の理念や法人創設者の精神を理解しようとしている
J1 研修	番号「1、2」に参加した職員	2 月	雲柱社の理念や法人創設者の精神を理解しようとしている
J2 研修	2021 年度 J2 に昇格した職員	11 月	雲柱社の理念や法人創設者の精神を理解している
J3 研修	2021 年度 J3 に昇格した職員	9 月	雲柱社の理念や法人創設者の精神を理解し、後輩に伝えている
J4-1 研修	2021、2022 年度 J4 に昇格した職員	6 月、7 月 (計 2 回)	雲柱社の理念や法人創設者の精神を理解し、周囲に伝えている
J4-2 研修	2023 年度に J4-2 に昇格する職員	1 月	総合職としての指揮及びスキルの習得を目指す
新任施設長研修	2021、2022 年度に管理職就任者	6 月、7 月、9 月、11 月、1 月、2 月、3 月 (計 6 回)	管理職として労務管理、予算管理、人事管理の基礎を学ぶ
ミッション特別研修	2021 年度ミッション研修 1 月 2 月参加予定者	10 月、11 月	「共に生きる」ことの意味を労働と協働、ミッションの学びから考える 日常から離れ違った環境の中に身を置くことで自身を振り返るひと時を持つ
ミッション基礎研修	30 時間以上契約職員		エリア又は施設ごと
非常勤職員研修	短時間契約職員		施設ごと
墓前礼拝	施設長	4 月	賀川豊彦の墓前礼拝 ミッション理解

尚、イエス団との合同研修は、コロナの影響で延期となった。

イ 特別研修

研 修	対 象	日 程	内 容他
松沢塾	全職員	10月～2月 (計5回)	ミッション理解
阿部志郎先生講演会	全職員	6月	法人創立70周年記念行事 「雲柱社への提言」
雲柱社三法人合同 オンライン平和学習会	全職員	8月	「核兵器 禁止から廃絶へ」 講師：川崎 哲氏(ピースボート共同代表)
ヒヤリハット研修	全職員	10月	講師：掛札逸美氏(心理学博士)
ハラスメント研修	施設長	11月	「ハラスメント」と求められる対応について 講師：竹内英夫氏(弁護士) 「ハラスメントの防止について」 益田浩一郎氏(社会保険労務士) 新保庄三氏(子ども総合研究所)
人権研修Ⅰ	施設長	8月、9月	ハローワーク渋谷からの案内により毎年行っている。
人権研修Ⅱ	施設長	7月、8月、 11月、12月、 1月	ハローワーク渋谷からの案内により毎年行っている。
賀川ハル研究会	全職員	7月、2月(計 2回)	主催：賀川ハル研究会 7月講師： 宮智 泉氏(読売新聞東京本社編集委員) 上野千鶴子氏(NPO 法人ウイメンズアクションネット ワーク理事長) 2月講師： 緒方恵美氏(生活協同組合コープさっぽろ組織本部広 報部部長・組合員活動部部長 掛札逸美氏(心理学博士、保育の安全研究・教育セン ター) 後藤理英子氏(熊本大学医学部附属病院 医師 地域 医療センター)
雲柱社三法人人権啓発緊急 幹部研修会	役員	2月	講師：竹内 良氏(東京人権啓発企業連絡会・啓発委員 長)

ウ その他の研修： ブロック別、エリア別、各施設で研修が随時、行われた。

(3)改築及び主な修繕

ア 改築

- ①2022年3月より賀川学園と愛の園保育園の合築工事が始まっている。
完成は、2025年3月の予定（総額約10億円）
- ②かがわの家「ジュピター」移転のための土地を購入した。(約6,183万円)

イ 修繕

和光プラザ2階機械室内空調機更新工事を行った。(約891万円)

(4) 2022年度新規事業と契約更新及び他法人へ委託業務移行事業

ア 2022年4月1日事業開始新規事業

- 日野市立豊田小すみれ学童クラブ（委託事業）
- 練馬区立光が丘夏の雲小ねりっこ学童クラブ（委託事業）
- 練馬区光が丘夏の雲小ねりっこひろば（委託事業）
- 江東区亀戸子ども家庭支援センター（指定管理事業）
- さくら橋コミュニティセンター学童クラブ小梅分室（委託事業）
- 外手児童館学童クラブ両中分室（委託事業）
- 外手児童館学童クラブ外手小分室（委託事業）

イ 2022年7月1日事業開始新規事業

- 江東橋児童館学童クラブ錦糸小分室（委託事業）
- 江東橋児童館学童クラブ菊川駅前分室（委託事業）

ウ 2022年度契約を更新した事業

- 小金井市立さわらび学童保育所（契約期間：2023年4月1日～2024年3月31日）
- 町屋ふれあい館（契約期間：2023年4月1日～2028年3月31日）
- 練馬区立光が丘児童館（契約期間：2023年4月1日～2028年3月31日）
- 練馬区高松小ねりっこクラブ（契約期間：2023年4月1日～2028年3月31日）
- 文花子育てひろば（契約期間：2023年4月1日～2028年3月31日）

(※) 1年契約の更新については、プロポーザルによる更新のみ記載。

さわらび学童保育所は、他施設も同時募集したため、プロポーザルが行われた。
雲柱社は、現在の規模を維持した。

エ 2022年3月31日付他法人へ委託業務移行事業

- 外手児童館学童クラブ業平分室

(5)創立70周年記念行事

阿部志郎氏による「社会福祉法人雲柱社への提言」DVDを作成した

社会福祉法人雲柱社創立 70 周年誌の作成（完成は 2023 年度）
記念シンポジウムの開催準備（2023 年 7 月予定）
記念品の作成（2023 年 7 月配布予定）

(6)その他（公官庁による監査の実施状況）

監査実施日	施設名
2022.4.26	練馬区立 高松小学童クラブ
2022.5.31	練馬区立光が丘夏の雲小ねりっこ学童クラブ、 練馬区光が丘夏の雲小ねりっこひろば
2022.6.20	練馬区立北原小学童クラブ
2022.6.28	練馬区立光が丘児童館
2022.7.1	上池台児童館
2022.7.5	墨田児童会館
2022.7.15	社会福祉法人 雲柱社
2022.8.4	高根学園保育所（コロナ感染症の為中止）
2022.9.27、28	練馬区立高松小学童クラブ
2022.10.21	上池台児童館
2022.11.4、21	祖師谷保育園本園・分園
2022.11.11	たまだいら児童館
2022.11.16	白百合幼稚園
2023.1.23	練馬区立地域子ども家庭支援センター光が丘
2023.1.26	黎明保育園
2023.1.27	練馬区立地域子ども家庭支援センター大泉
2023.2.21	家庭低保育事業
2023.2.21	練馬区北原小ねりっこクラブ
2023.3.9	練馬区光が丘児童館

4 各部門からの報告

(1) 総務・企画開発課

ア 会議の運営のサポート

理事会、評議員会、その他の会議・委員会・集会及び臨時に開催される会議の準備、運営のサポートを行った。(各エリア会、各ブロック施設長会、三法人連絡会を除く)

イ 研修の運営のサポート

法人主催の研修、特別研修、その他の研修の、zoom 会議予約管理、運営のサポートを行った。

ウ 規程の整備

就業規則及び諸規程の整備(行政、労基署などへの届出、法改正によって変更される規程の確認・変更、業務文書等での職員周知)を行った。

エ 理事(長) 変更に伴う手続き

業務文書で周知、代表者変更登記、各関係機関への周知、官公庁への届出を行った。

オ IT 環境の整備、管理のサポート

① PC 及びネットワークの契約手続きと管理。

② 2023 年度に向けて給与ソフトの入れ替え準備を行った。

③ 公益財団法人賀川事業団雲柱社と賀川記念館内ネットワーク整備及び電話機交換を行った。

④ 2023 年度より新しい役職(期間限定管理職)が設置されることにより、VPN フォルダ及び、メールの設定等の変更準備を行った。

⑤ IT 委員会に出席し、SNS 等の使い方について検討した。

カ 広報の推進

① 社内報の発行をサポートした。

② IT 広報委員会に出席し、施設の HP の刷新の検討、法人の HP の刷新の検討を行った。

③ 法人設立 70 年周年行事として、阿部志郎氏の DVD の作成手配等を行った。

70 年誌の作成(2023 年度完成予定)、シンポジウムの準備(2023 年実施予定)を行った。

④ 2022 年度事業概要作成、苦情の第三者委員会のポスター作成等印刷物の作成を行った。

⑤ 社外報の発行に向けて検討を行った。

キ 福利厚生

ベネフィット・ワンの入退会処理、内容確認と検討、職員への周知、支払い

ク 衛生管理

健康診断書管理(事業サポート本部内)、予防接種関係の周知、検討のサポート、コロナ対応の検討のサポートと周知、メンタルヘルス、衛生委員会の運営サポート、復職相談(同行受診含む)、ストレスチェック実施、産業医との面談設定、労基署立ち入り検査対応等を行った。

- ケ 事務所の維持管理（物品の発注・支払い及びBCPの物品管理）を行った。
- コ その他庶務
辞令発行作業、求人広告の掲載から採用試験のサポート及び採用手続きのサポート、就職説明会参加に関する事務作業、小口現金管理、資産総額の変更登記、業務文書及び総務メールの送付、慶弔準備等

(2) 財務課

- ア 月次試算表の作成
 - ① 計算書類により適切に反映するため、勘定科目の表示方法の変更や、保育所施設の旧通知による積立資産等の名称・目的の変更を行うなど、勘定科目の整理を行った。
 - ② 執行状況の確認を行い、処遇改善費の資料を作成する等、経営改善の材料を作成した。
- イ 予算作成
実態に即した予算作成を行う為、人件費シミュレーション等の提示等を行った。
- ウ 決算書の作成
 - ① 決算作業進捗確認表を共有するなどスケジュール管理のサポートを行った。
 - ② 決算作業マニュアルの更新を行い、適切な決算書の作成のサポートを行った。
- エ 監査対応
 - ① 指導検査、指導監査、財政援助団体等による監査の対応をサポートした。
 - ② 会計監査人による監査の日程調整、問合せの取りまとめ等対応を行った。
- オ 財産管理
毎月、現金預金（流動資産）の残高確認と資金移動を行い、運転資金が滞らないよう資金管理のサポートを行った。
- カ 支払業務（法人としての一括支払い・回収）
 - ① 毎月の給与、業者、報酬の支払業務を行った。
 - ② 毎月の源泉税、住民税等の納付業務を行った。
 - ③ 利用料の回収の為、代金回収サービス（トータルネット）の手続きを行った。
- キ その他
 - ① 支払調書の作成、発送作業を行った。
 - ② インボイス制度の導入準備を行った

(3) 人事課

- ア 雇用
 - (1)入社・退職
 - ・ 正規職員辞令・給与辞令・異動辞令・役職辞令等交付（総務・企画開発課と連携）
 - ・ 2023年度正規職員採用・入社手続き（給与サポートセンターと連携）
 - ・ 2022年度正規職員退職手続き（給与サポートセンターと連携）
 - (2)異動（人事室業務事務作業）

- ・新年度人事異動案(一般職)データ作成等
- ・新年度人事異動(管理職)理事会提出データ作成

(3)再雇用

- ・60歳再雇用申出書発送・回収
- ・60歳再雇用申出者面談の補助
- ・61歳～64歳嘱託職員面談の補助
- ・採用の窓口作業（総務・企画開発課と連携）
採用情報のHP等へのUPや取り下げ、応募者対応、採用試験の準備、入社までの書類の発送等、辞令の作成作業、人事ソフトへの人事データ入力
- ・各種証明書等の発行等

イ 環境調査

(1)アンケート

- ・2023年度職員進退アンケート業務文書発行・回収・分析・報告
- ・2022年度労働環境アンケート業務文書発行・回収・分析・報告
- ・2022年度労働環境アンケート公開

(2)ヒアリング

- ・職員ヒアリングの実施の事務等補助(アンケート結果中心に)※該当者のみ実施
- ・施設長ヒアリングの実施の事務等補助①(アンケート結果中心に)
- ・主任ヒアリングの実施の事務等補助①(アンケート結果中心に)
- ・施設長ヒアリングの実施の事務等補助②(年度振り返り、新年度体制等)
- ・主任ヒアリングの実施の事務等補助②(年度振り返り、新年度体制等)

ウ 人材育成

(1)研修：各種研修の実施補助

(2)講座：管理職養成講座の実施補助

(4) 給与サポートセンター

ア 基本方針

①全職員への適切な給与支給を行う。

→基本給変更漏れ（2件）、時間給変更漏れ（5件）、通勤手当変更漏れ（3件）、通勤手当非課税処理漏れ（6件）、雇用保険徴収漏れ（2件）、雇用保険非徴収への変更漏れ（3件）、社会保険の等級誤り（1件）、給食費控除額の誤り（2件）、処遇改善費登録漏れ（2件）、年末調整計算誤り（1件）、介護保険徴収漏れ（1件）→稟議書承認により、遡及清算を行う。

※上記のような誤りを減らしていくため、給与ソフトへの入力方法や確認方法の見直し、また、人員の確保（1名の増員希望）が必要と考える。

②事業サポート本部の一機能として、給与全般に関する業務について関係部署との連携を図りながら、正確且つ期日通りに執り行う。また、法律や制度の見直し等があった

際には、即時に対応できるよう、日頃よりアンテナを張って準備しておく。

→「短時間労働者に対する被保険者の加入要件一部変更」、「地域別最低賃金改定」、「雇用保険料率の改定」、「健康保険料率および介護保険料率の改定」について、業務文書にて全事業所へ周知した。

イ 重点目標

①勤務状況集計表の正確な入力と合算までの時間短縮

「勤務状況集計表の提出前チェックポイント」のシートを活用し、入力の際に間違いやすい箇所を予め確認することにより、事業所での入力ミスが軽減し、合算までの時間を短縮していく。

→「勤務状況集計表の提出前チェックポイント」を作成し、事業所へ配布する計画を立てていたが、下記の「勤務状況集計表への入力規則の設定」を行う事により、ひとまずはチェックポイントを活用する必要性が低下したため、実施を見送った。

②勤務状況集計表のエクセルデータに自動チェック機能等を搭載し、入力ミスを軽減していく。

→勤務状況集計表に「入力規則」を設定した事により、60進法の入力や時給職員の通勤手当の入力ミスを軽減する事に成功した。

③業務の省力化を図る

- ・まずは、大塚商会の「たよれーる給与業務支援サービス」を活用し、給与明細書を電子化し、職員がPCや携帯電話等で自身の給与明細を閲覧できるようにしていくことから始めていく→給与関連様式のデジタル化への第一歩とする。
- ・長期的には、年末調整業務や法人への届出書類についても電子化を進めていく予定。
→「Webによる給与明細書閲覧サービス」を導入し、これまで行っていた個人別給与明細書の印刷と事業所への発送作業を省く事に成功した。
一方で、「サイトにログインできない」、「パスワードを忘れたので初期化して欲しい」という問い合わせや依頼が、事業所から毎月のように来るようになった。

ウ 年間予定

月	内容
4	福祉医療機構令和4年度申請、永年勤続表彰賞金支給、給与額等年度更新
5	障害者雇用納付金・給付金データ提出→ <u>人事課で行っていただいた。</u>
6	夏期賞与支給・賞与支払届提出、住民税令和4年度徴収開始
7	算定基礎届提出 労働保険年度更新申告書提出→ <u>人事課で行っていただいた。</u> 高年齢者および障害者状況報告書提出→ <u>人事課で行っていただいた。</u>
8	従事者共済会「標準給与月額変更届」提出、福利協会「標準給与月額算定基礎届」提出
10	年末調整業務文書発行、書類作成・送付

11	健康保険被扶養者の再確認（年1回実施）
12	冬期賞与支給・賞与支払届提出、年末調整（12/15支給給与時）
1	職員用源泉徴収票発行・送付、給与支払報告書・法定調書等提出 →法定調書の作成・提出は、人事課で行っていただいた。
2	医療費のお知らせ送付、年度更新のための業務文書および書式の作成・配布
3	2022年度処遇改善費Ⅰの支払い（保育ブロック）

エ その他

2022年度より、給与辞令を給与サポートセンターで作成する事になった。しかし、5月度給与時までには作成が行えず、1ヶ月遅れの6月度給与時に各事業所へ配布した。

5 評議員、役員、(苦情対応) 第三者委員会の構成 (2022年4月1日現在)

評議員	理事	監事	(苦情対応) 第三者委員会
1 猪股英輔	1 小磯 満 (理事長)	1 網野一也	1 野原健治
2 今関公雄	2 川島克之(常務理事)	2 菊池 浩	2 高木恒子
3 小河由美子	3 内堀浩幸(常務理事)		3 羽弥田陽子
4 菊地せい子	4 仲摩信行		4 菊地せい子
5 小山 創	5 依田幸子		5 中村文子
6 酒井 薫	6 富澤康子		6 佐藤朋裕 (御殿場地区)
7 佐藤幸雄	7 中村悠子		7 佐藤久美 (御殿場地区)
8 高木恒子	8 上松恵子		8 大井啓太郎 (秦野地区)
9 馬場一郎	9 川辺和政		9 高橋佑光 (秦野地区)
10 石井マヤコ			
11 神作正一郎			
12 昆 善起			

6 法人借入金償還状況

借入先	事業所	期首残高	当期借入額	当期償還額	期末残高	返済期限
独立行政法人 福祉医療機構	祖師谷保育園	11,300,000		2,260,000	9,040,000	2027年1月10日
		3,950,000		790,000	3,160,000	2027年1月10日
	高根学園保育所	10,980,000		3,660,000	7,320,000	2025年3月10日
		3,570,000		1,190,000	2,380,000	2025年3月10日
	ともしび保育園	14,140,000		2,020,000	12,120,000	2028年12月10日
	五日市保育園	22,880,000		1,920,000	20,960,000	2034年2月10日
		28,457,000		2,388,000	26,069,000	2034年2月10日
	虹のひかり保育園	26,445,000		2,460,000	23,985,000	2032年12月10日
	かがわの家(ソレイユ)	2,196,000		2,196,000	0	2022年9月10日
	かがわの家(スバル)	52,647,000		3,924,000	48,723,000	2035年8月10日
	めぐみの森保育園	123,552,000		5,148,000	118,404,000	2046年3月10日
	いずみの園保育園	42,960,000		2,880,000	40,080,000	2037年2月10日
	神愛保育園	65,612,000		4,188,000	61,424,000	2037年11月10日
	白百合幼児園	25,152,000		1,572,000	23,580,000	2038年3月10日
	黎明保育園	27,950,000		1,578,000	25,172,000	2040年2月10日
49,665,000			2,957,000	47,908,000	2040年2月10日	
世田谷区	祖師谷保育園	12,500,000		2,500,000	10,000,000	2028年1月31日
	祖師谷保育園(分園)	14,400,000		1,800,000	12,600,000	2030年3月31日
みずほ銀行深 川支店	ともしび保育園	17,084,000		2,532,000	14,552,000	2028年12月30日
	計	555,440,000	0	47,963,000	507,477,000	

地域における公益的な取り組み（事業サポート本部）
期限切れ間近の食品を各事業所で配布した。





「みんなDEお食事会」

町屋ふれあい館

2017 年 年 2 回

2018 年 年 4 回



2020 年 月 1 回

多世代交流



①みんなでお食事会

2016年 高齢者お食事会

一人でご飯を食べるのが寂しいとの声を聞いて始める

2017年 多世代お食事会

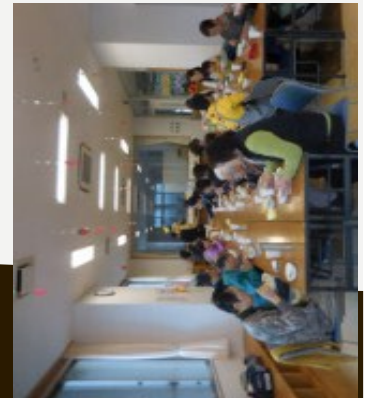
小学生がコンビニ弁当を毎週土、日食べていたことから、

みんなでご飯が食べる会を開催（年2回より）



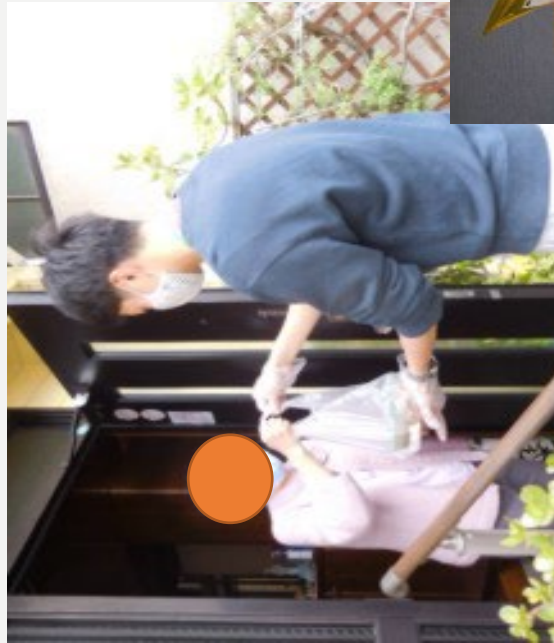
2020年 近隣の方のボランティアのひろがるにより

月1回できることに！



お弁当配布とパントリー

お弁当配布 ↓ (10家庭配布)



地域の方がフードドライブ
の協力をしてください。
(区役所事業) →



月1回 ↑
「あらかわ子ども応援ネットワーク」

ひとり親応援パントリー

町屋ふれあい館 8家庭配布





江東区エリア会では、2020年10月に“天使のはしご”プロジェクトを立ち上げました。

【趣旨】困っているこどもを私たちができる方法で助けましょう！！

【活動の概要】乳幼児や学童の必需品について、余剰しているもの、廃棄されてしまうものなどを集め、必要な家庭に届ける

区内のこども達の中には、学用品や生活用品、自分にあったサイズの衣類や靴などが、なかなか手に入らないこども達があります。

また、出産間近なかが、ベビー用品を揃えられなかったり、毎日の食事が十分でない等、こども達の日常生活に必要なものが不足している現状があります。

・集めるものの範囲は、子育てに必要なものは全般的に対象とするが、保存がきかない食品や汚れたもの、廃棄するようなものは集めない。

- ・ ワークプレイスを使って、保存物品のリストを作る
- ・ リストを区と南砂の養育支援担当に流す。（写真や簡単なメモで可）

記念すべき第1回目：小学生男児の鉛筆と消しゴム

2回目：小学生女児の水筒（壊れていてカバンにいれられなかった）

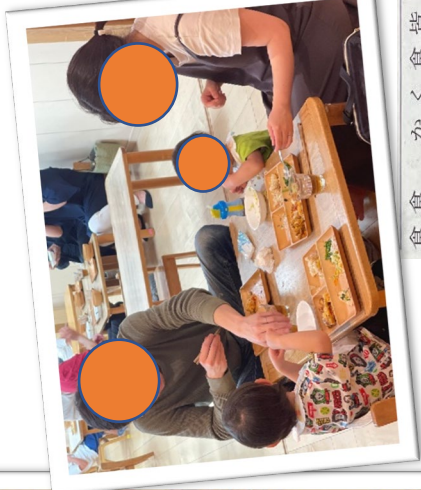
➡きっずクラブからすぐ品物が届き、担当ワーカーから本児に届けました。

その後：靴が破れている。サイズは21～22cm。冬の上着がなくて寒がっている。マスクが無い。おむつや生理用品が買えない。着替える洋服や下着がない。食事が十分に用意されていない。etc

保育園・児童館・きっずクラブ・子ども家庭支援センターからワーカーや学校を通じて本人に直接届けています。

2022年度 ども食堂くうねる の報告

お野菜もいっぱい
ありがとうございます



ども食堂「くうねる」 五日市保育園で月1回

あきる野市五日市の五日市保育園(関根富美子園長)が月1回、皆で集まって夕飯を食べる「ども食堂くうねる」を12月23日から開始した。関根園長は「一緒に食事を楽しむ」ことを食育のテーマにしてお

り、子どもの「孤食」は備食につながる等の食卓の問題を案じている。また日々忙しい中、食事を作る保護者の力になりたいと思ひもあり、開催に至った。12月初旬に地域の回覧板で食品類の寄付を募ると、近隣市民から

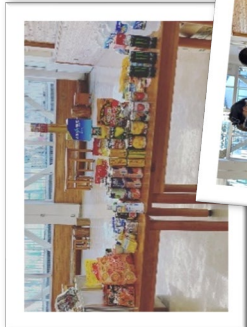
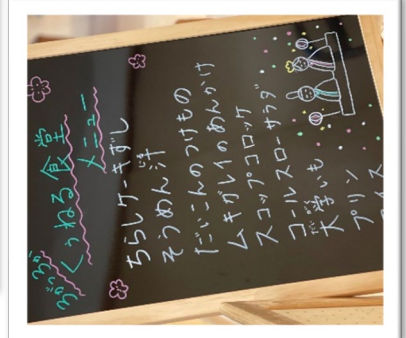
地域の人なら子どもと保護者以外の参加可。定員50人。参加費無料。開催日時は1月6日、2月3日、3月3日の18時〜20時。4月以降も開催予定。申し込み、問い合わせは042(596)0339まで。(藤野



食事を豊せくれた同園スタッフと子どもたち。この日のメニューはカレーとポテトサラダなど。配布用のコピー用紙等多くの寄付があったという。関根園長は「実家に帰ってごはんを食べるようなほっとできる場所になつたらいい」と話し



初めて会ったのに...まるで姉妹の様な二人♡



都立五日市高校
で出張ボランティア
もしました!

地域情報誌「西の風新聞」が取材に来てくれました。

たくさんのお野菜や食材などご支援をいただいた地域の皆様ありがとうございました。当日お手伝いしてくれたボランティアの方々もありがとうございました。申し込みされた参加者、スタッフ合わせて毎月90人前後でした(*~*)

1月も🍴こども夜食堂🍴openするよ🎵

こども食堂

くうねる



1月6日(金)

18:00~20:00



一緒に夜ご飯を食べよう♪
どこの保育園、幼稚園、学校に
行っても大丈夫♪
みんな来てね(*^^*)



みんなで一緒に夜ご飯を食べませんか。

みんな毎日いろんなことがあるけれど…おいしいご飯を食べてちゃんと寝られたらだいたいのはなんとかなる(って思えたりする)。みんなでワイワイ一緒に夜ご飯を食べたいな…。

そんな思いを込めて「くうねる」という名前のこども食堂をはじめました🎵

こども食堂っていても子どもだけじゃない…赤ちゃんも、保育園、幼稚園に行っている子も行っていない子も、小学生、中学生、高校生も、大人だってみんな大歓迎🎵

保育園のお迎えの後、学校が終わってから、部活の後…ここに来て一緒に夜ご飯を食べましょう。

栄養士が作る保育園の人気メニューも登場します🎵



🍴事前に電話もしくは直接 保育園に申し込みをしてください🍴

○先着順に 50 人予定

○子ども(赤ちゃんから高校生までも)大人も無料です

※アレルギーについてはご相談ください(栄養士・看護師がいます)

場所:五日市保育園 (あきる野市五日市345)

申し込み・問い合わせ…TEL:042-596-0339

Mail:kuuneru.kodomo@outlook.jp

今後の開催予定

2/3(金)・3/3(金)

※変更になる可能性あり



※就学前のお子さんは保護者の方と一緒に来てください。
※小学生が子どもだけで来る場合、帰宅時には保護者の方のお迎えをお願いします。(難しい場合は相談してください)

※新型コロナウイルス感染症対策としてマスクの着用をお願いします。

※当日、入り口での検温、消毒にご協力ください。

ご寄付、食材提供などのご協力ありがとうございます。

・パルシステム東京(生協)さん
・西武信用金庫さん
・前沢商店さん・秋川教材さん
・BAKERY203さん

中央エリア報告

ーエリアの地域公益活動についてー

狛江市において、狛江市社会福祉法人連絡会と連携し、フードドライブに協力しました。
狛江市内の法人各施設で、チラシの掲示と利用者への協力を呼びかけ、各施設の玄関等に回収 BOX を設置しました。

社会福祉協議会からの報告

先日は、フードドライブ事業にご協力いただき、ありがとうございました。
NPO フードバンク狛江より添付のお礼状、受領証が届きました。
今年度、各法人の皆様のご協力により「325.8 キロ」の食品寄贈をすることが出来ました。
※(参考実績) 令和2年度 97.4 キロ、令和3年度 74.4 キロ



主催

狛江市社会福祉法人連絡会

フードドライブにご協力をお願いします！



まだ食べられるのに
廃棄されてしまう食品ロス
「もったいない」を
「いただきます」へ

裏面の社会福祉法人で
食品寄贈を下記期間受け！



2023年 1月 10日(火)～24日(火)

フードドライブとは？

まだ食べられるのに様々な理由で廃棄されている食品を、企業・団体・個人から寄贈してもらい、今日明日の食の提供を必要としている世帯や福祉施設・団体へ無償提供する社会活動です。

寄贈された食品は…

集まった食品は、狛江市社会福祉法人連絡会を通じてNPO法人フードバンク狛江（西野川）にお届けいたします。

寄贈された食品は、狛江市内で食品支援をしている生活困窮者やひとり親子育て世帯、市内の福祉施設などに寄付されています。

【食品寄贈をできるもの】

賞味期限が**1カ月以上**残っている常温保存の出来る未開封の食品

- ・お米 ・レトルト食品 ・缶詰
- ・瓶詰 ・お菓子 ・乾麺
- ・インスタント麺（カップ麺）



【食品寄贈をできないもの】

- ・賞味期限切れ、賞味期間間近な食品
- ・常温保存ができない食品
（野菜、肉などの生鮮食品）
- ・嗜好品（お酒やたばこなど）



狛江市社会福祉法人連絡会

保育園、高齢者施設、障がい者施設などの施設や事業所を運営している狛江市内の社会福祉法人（7法人）が各法人の専門性を活かし、連携して地域公益活動等に取り組み、住みやすい安心して暮らせる地域づくりの推進に取り組むことを目的として「狛江市社会福祉法人連絡会」を発足しました。

7法人では、地域の身近な相談先として「福祉なんでも相談窓口」を開設しています。「親の介護のことが心配だ」「子育てのことで気になることがある」「制度のことがわからない」「何かお手伝いしてみたい」など、気軽にご相談ください。

内容によって適切な他の相談機関のご案内や相談の橋渡しをいたします。

社会福祉法人狛江保育園

狛江保育園（西野川）

電話 03-3480-0069



福祉なんでも相談窓口開設中

※相談の受付時間等は、各法人にお問い合わせください。

社会福祉法人雲柱社

岩戸児童センター（岩戸南）・虹のひかり保育園（東和泉）

電話 03-3489-5414（代）



社会福祉法人光友会

ひかり作業所（岩戸南）

電話 03-3489-6452



社会福祉法人足立邦栄会

こまえ工房（東和泉）

電話 03-3480-1443



社会福祉法人正吉福祉会

こまえ正吉苑・こまえ正吉苑二番館（西野川）

電話 03-5438-0655



社会福祉法人狛江福祉会

こまえ苑（岩戸南）

電話 03-3489-2404



社会福祉法人狛江市社会福祉協議会

狛江市社会福祉協議会（元利泉）

電話 03-3488-0294



2022 年度東エリア エリア会実施報告

エリアマネージャー・上松恵子

【墨田エリア会】実施日時

4/19・5/27・6/24・7/22・8/23・9/29・10/24・11/11・12/23・1/12・2/21・3/15
時間 10 時～12 時 場所：光の園 3F

【江東エリア会】実施日時

4/26・5/24・6/28・7/26・9/27・10/25・11/29・12/20・1/29・2/28・3/28
時間：10 時～11 時 30 分 Zoom での実施

【荒川・葛飾エリア会】実施日時

4/15・5/13・6/17・7/15・9/16・10/14・11/18・12/9・1/20・2/20・3/17
時間：9 時 30 分～12 時 場所：町屋ふれあい館

【参加者】：エリアマネージャー・各施設長・エリア事務員・エリア事務長

【議事内容】

- ・ エリアマネージャー報告
- ・ 各施設報告（事前に報告シート記入）
- ・ エリア共有事項について
- ・ エリア事務報告
- ・ 協議事項 報告・提案・確認等
- ・ 情報共有

記録：VPN に保存

2022 年度西エリア エリア会実施報告

エリアマネージャー・中村 悠子

【小金井・小平エリア会】実施日時

4/19, 5/17, 6/28/, 7/19, 8/23, 10/25, 12/20, 2/14, 2/28

時間：10 時～12 時

会場：小金井市生活実習所、さわらび学童保育所、貫井北五集会所にて開催

【あきる野・日野エリア会】実施日時

10/20

時間：11 時～12 時

会場：Zoom にて開催

【参加者】：エリアマネージャー・各施設長

【議事内容】

- ・ エリアマネージャー報告
- ・ 各施設報告
- ・ エリア共有事項について（研修、地域の情報等）
- ・ 協議事項 報告・提案・確認等
- ・ 情報共有

記録：VPN に保存

2022 年度中央エリア エリア会実施報告

エリアマネージャー・佐藤いずみ

【狛江エリア会】実施日時

4/7・5/12・6/2・7/7・8/4・9/1・10/6・11/10・12/1・1/12・2/2・3/2

時間：11時～12時 和泉児童館または寺前小学生クラブにて開催

【練馬エリア会】実施日時

4/7・5/31・6/8・7/7・9/1・10/20・12/1・1/5・3/2

時間：11時～12時 Zoom または光が丘第六保育園にて開催

【世田谷エリア会】実施日時

4/28・5/19・6/30・7/15・9/29・10/27・11/17・12/15・1/19・2/2・3/16

時間：9時30分～12時 Zoom または祖師谷保育園にて開催

【目黒・大田エリア会】実施日時

4/26・6/3・7/11・2/13

時間：10時30分～12時 上池台児童館または中央町児童館にて開催

【参加者】：エリアマネージャー・各施設長

【議事内容】

- ・ エリアマネージャー報告
- ・ 各施設報告
- ・ エリア共有事項について（研修、地域の情報等）
- ・ 協議事項 報告・提案・確認等
- ・ 情報共有

記録：VPN に保存

2022 年度御殿場・秦野エリア エリア会実施報告

事業サポート本部・内堀 浩幸

2022年度においては、高根学園保育所、白百合幼稚園、事業サポート本部が集う形でのエリア会は開催できなかった。エリアマネージャー（事業サポート本部長）の関りとしては、施設訪問時に施設長から現状と課題等について報告を受ける形となった。一方、施設間の連携については、都度、施設長同士が連絡を取り合い、情報の共有や相談、課題解決に向けた意見交換が活発になされた。その中で次年度に向けて、高根学園保育所と白百合幼稚園におけるエリア会の実施、合同研修、交換研修等の交流を開始することを2023年度事業計画に盛り込んでいる。

【訪問日】

高根学園保育所：4月27日

白百合幼稚園：11月16日
3月11日

【参加対象】

施設長、主任、事業サポート本部長

【議題】

- ・ エリアマネージャー報告
- ・ 各施設報告
- ・ エリア共有事項について（研修、地域の情報等）
- ・ 協議事項 報告・提案・確認等
- ・ 情報共有